

オープンソースビジネス推進協議会×OSSコンソーシアム 合同企画  
[パネルディスカッション]

# 2017年、エンタープライズITで OSSが果たす役割 ～ アプリからインフラまで ～

**終了時刻遅延御免!**

# パネリスト & モデレーター

OSScons = OSSコンソーシアム

OBCI = オープンソースビジネス推進協議会

杉本 琢磨	イージフ OSScons ビジネスアプリケーション部会
才藤 かずら	デジタル・ヒュージ・テクノロジー OSScons データベース部会
藤田 稜	マイクロソフト OBCI
吉田 行男	日立ソリューションズ OBCI, OSScons クラウド部会
モデレーター 溝口 則行	TIS OBCI, OSScons

## なんとなくのキーワード:

- 2017年のOSS
- エンタープライズIT
- アプリからインフラまで
- 注目株／期待株／推奨構成
- 若手は若手の，ベテランはベテランの

## **パネリストにお答えいただきたいこと:**

- **2017年（もしくはそれ以降）での、あなたの注目OSSは？  
企業のIT部門に注目してもらいたいOSSは？**
- **注目OSSが力を発揮するのはどんな使い方？  
他のOSSやサービスと組み合わせるなら何？**
- **企業ITのフルスタックOSS化を目指すために、  
エンジニア育成について思うこと。**

# 大雑把なすすめ方:

- ①モデレータから概要 (3分)
- ②自己紹介と最初のひとこと (注目・おススメOSS)
- ③上記②を受けてのディスカッション  
(OSS採用を単品ではなくフルスタックですすすめるのに  
必要なことや課題も含めて)
- ④エンジニア育成について思うこと  
(もっと若手に活躍してもらうために)
- ⑤まとめ?

## 自己紹介

## 溝口 則行 , TIS株式会社 IT基盤技術本部 OSS推進室長



～2000年代前半:

LISPでエキスパートシステム型ビジネスアプリの開発  
UNIXとC言語を中心にしたシステム開発  
消費者向けインターネットサイトのシステム構築, 運用保守

2000年代前半～:

TIS戦略技術センター(現組織名)にて技術コンサルティング  
得意分野: ・Linux/UNIX系システムでのミドルウェア  
・性能エンジニアリング

ミドルウェアを中心にしたOSS活用推進グループのリーダー

2015年度～:

OSS推進室 室長

その他:

- ・OSSコンソーシアム 理事
- ・オープンソースビジネス推進協議会(OBCI) 理事
- ・OSS運用管理勉強会 世話人
- ・経済産業省所管 情報処理技術者試験 試験委員
- ・執筆: @IT 連載「性能エンジニアリング入門」, 他

[http://www.atmarkit.co.jp/fnetwork/index/index\\_perform.html](http://www.atmarkit.co.jp/fnetwork/index/index_perform.html)

# 企業でのOSS活用状況

---

各種の調査結果から見える積極姿勢・消極姿勢

# IDC Japan: 国内企業のOSS利用実態調査

<http://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20160204Apr.html>

The screenshot shows the IDC Japan website header with the logo 'IDC Analyze the Future' and a search bar. The navigation menu includes 'HOME', '調査サービス', '調査レポート', 'イベント', 'プレスリリース' (highlighted), '会社概要', and 'English site'. There are also links for 'お問い合わせ' and 'IDC (US) HOME'. Below the navigation, there are links for 'プレスリリース一覧' and '海外プレスリリース'. The main headline is '国内企業におけるオープンソースソフトウェアの利用実態調査結果を発表' (Announcement of OSS usage survey results for domestic companies), with social media icons for Twitter and Facebook. The date '2016年2月4日' and 'IDC Japan株式会社' are displayed. A red dashed box highlights the following key findings:

- 企業におけるOSSの導入率は31.3%、従業員5,000人以上の企業では39.4%
- 使用率上位はLinux (67.3%)、MySQL (53.1%)、Tomcat (35.6%)、PostgreSQL (35.0%)
- クラウド基盤として注目度が高いOpenStackは6.1%、Dockerは4.5%、ビッグデータ関連ではHadoopが6.8%、MongoDBが4.5%

## IDC Japan: 国内企業のOSS

分野	OSS	使用率
OS	Linux 系	67.3%
	BSD 系	12.9%
RDBMS	MySQL	53.1%
	PostgreSQL	35.0%
アプリケーションサーバ	Tomcat	35.6%
	JBoss	12.0%
システム運用管理	Zabbix	16.2%
	Nagios	7.1%
	Chef	3.9%
	Hinemos	1.9%
システムソフトウェア	Samba	21.4%
	BIND	13.6%
ハイパーバイザー	Xen	16.2%
	KVM	10.7%
クラウド基盤	OpenStack	6.1%
	Docker	4.5%
	CloudStack	3.6%
	Cloud Foundry	2.9%
データ分散処理	Hadoop	6.8%
	Spark	1.3%
NoSQL	MongoDB	4.5%
	Scalaris	4.2%
	Cassandra	2.6%
	Hypertable	2.6%

# JISA: 5年後に必要な技術

[http://www.jisa.or.jp/public\\_info/press/tabid/1864/Default.aspx](http://www.jisa.or.jp/public_info/press/tabid/1864/Default.aspx)



文字サイズ 小 中 大 色の変更 白 青 黒

◆お問合せ ◆事務局所在地 ◆Engl  
◆WEBメンバー

- イベント・セミナー
- 刊行物・レポート
- 広報・ニュース
- 提言・意見書
- 協会組織

ホーム > 広報・ニュース > プレスリリース > 平成27年度 プレスリリース > その  
JISAが読み解く情報技術の近未来 ～通算2万5千人参加の会員アンケートから5年後に

その技術は消えるか消えないか? JISAが  
読み解く情報技術の近未来 ～通算2万5千  
人参加の会員アンケートから5年後に必要な  
技術を予測～



【図：情報技術マップの調査分野】

# JISA: 5年後に必要な

5年後も必要な情報技術（ミドルウェア分野）

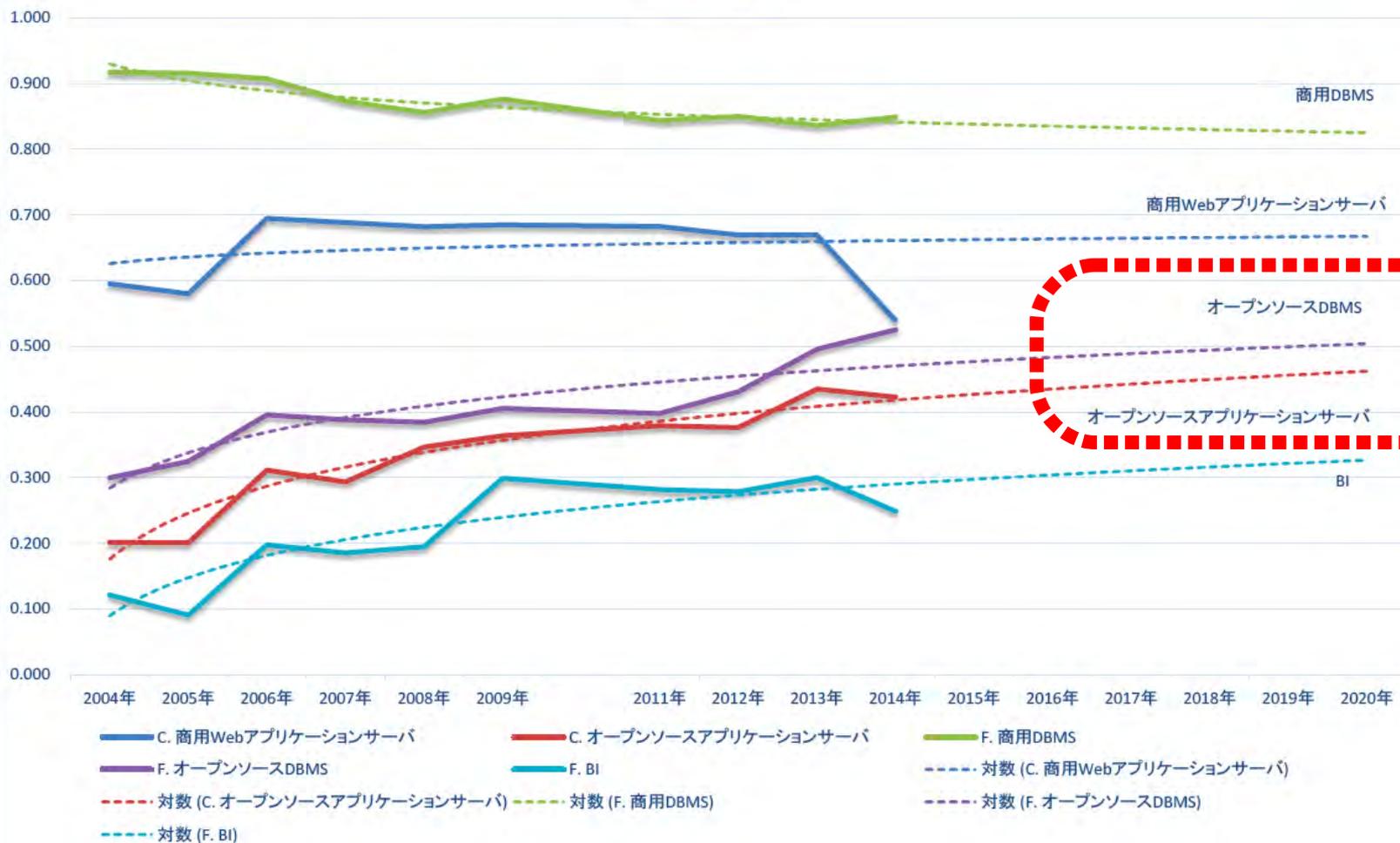
オープンソースアプリケーションサーバ

オープンソース DBMS

BI

[http://www.jisa.or.jp/public\\_info/press/tabid/1864/Default.aspx](http://www.jisa.or.jp/public_info/press/tabid/1864/Default.aspx)

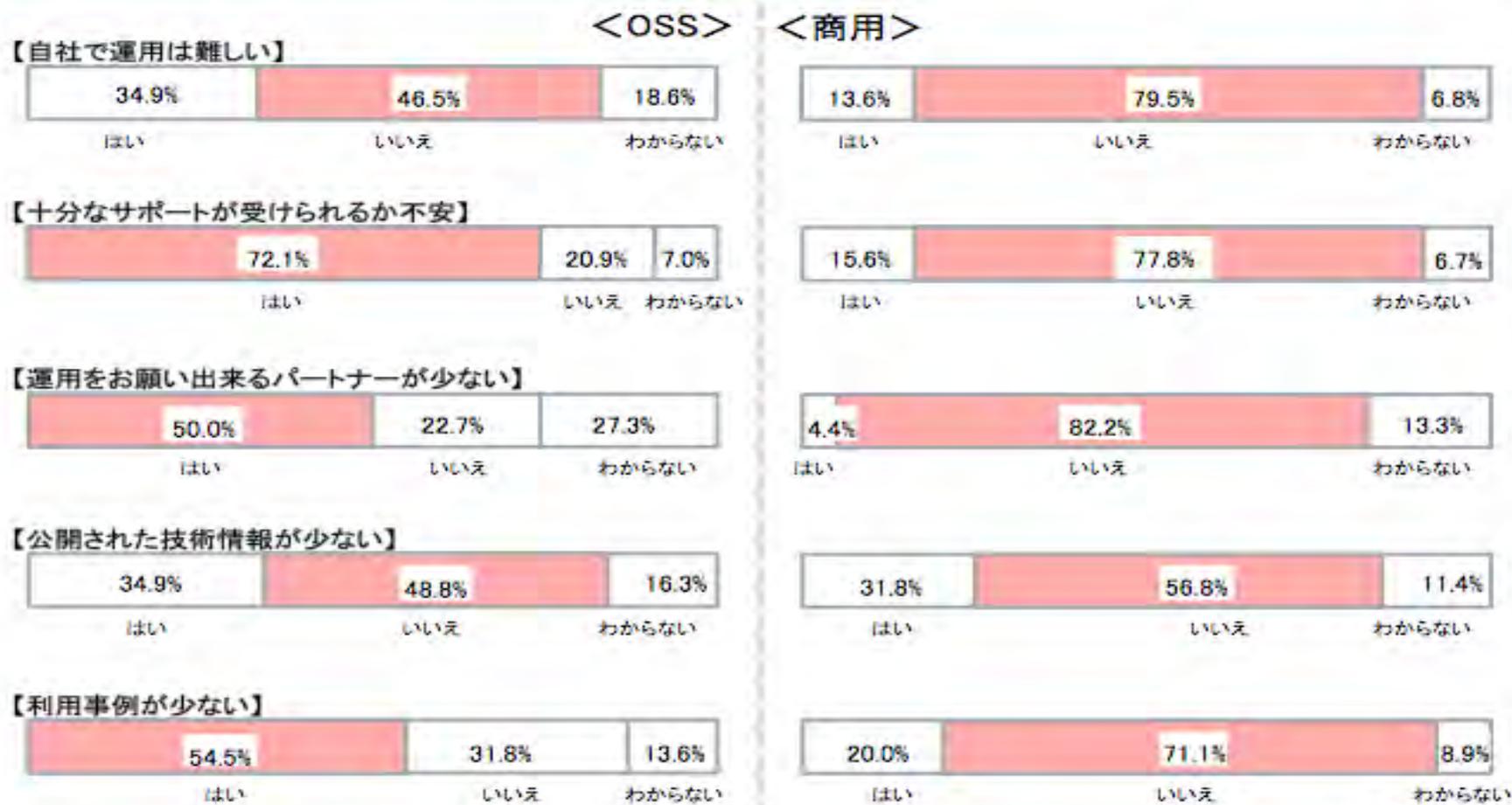
ミドルウェア



# ユーザ企業の意識

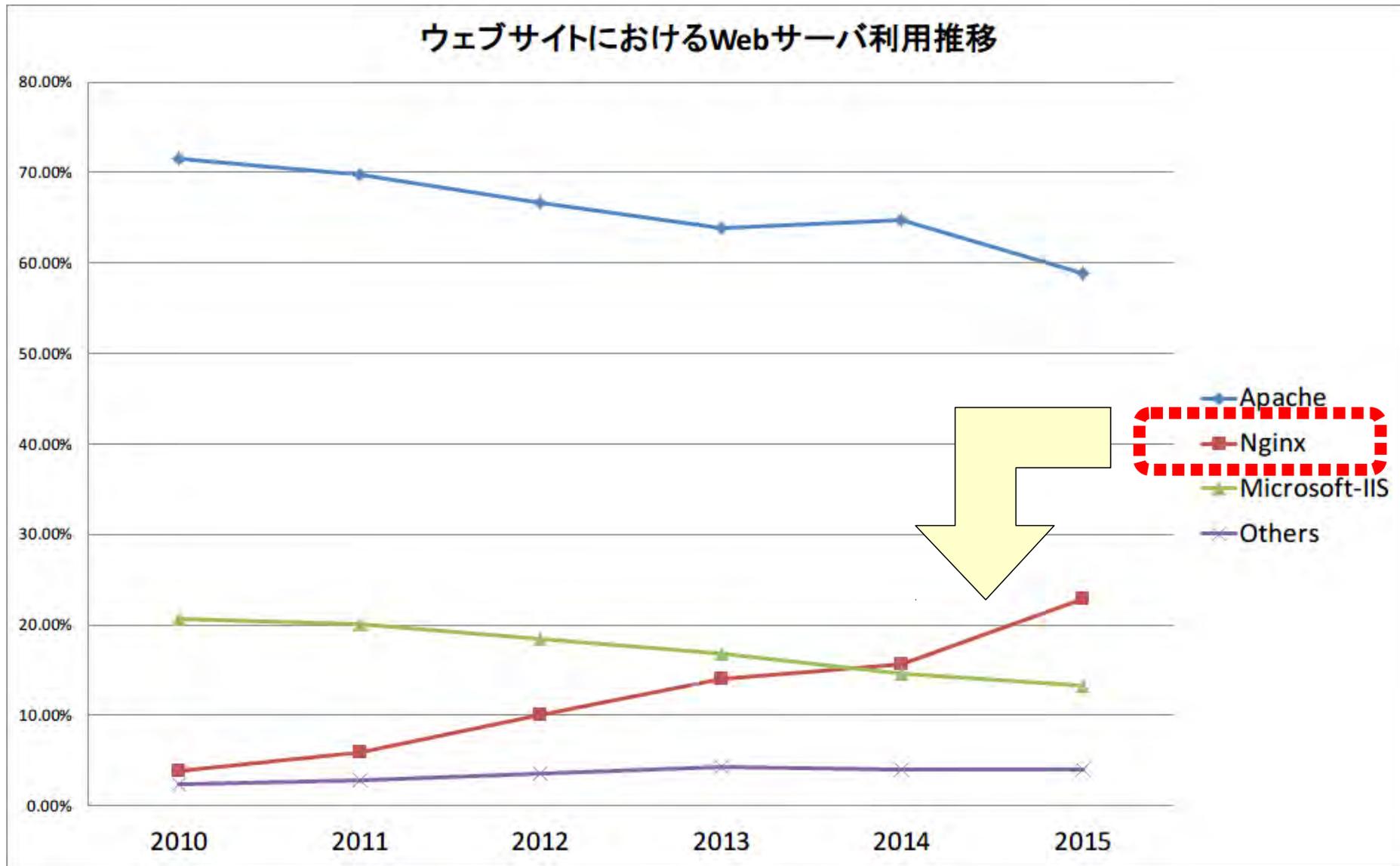
日本情報システム・ユーザー協会(JUAS) & 日本OSS推進フォーラム クラウド技術部会

クラウドで使っているソフトウェアについて (商用、OSS) 【1/2】



# 利用されるOSSの推移 (Webサーバの例)

World Wide Web Technology Surveys: <http://w3techs.com/>

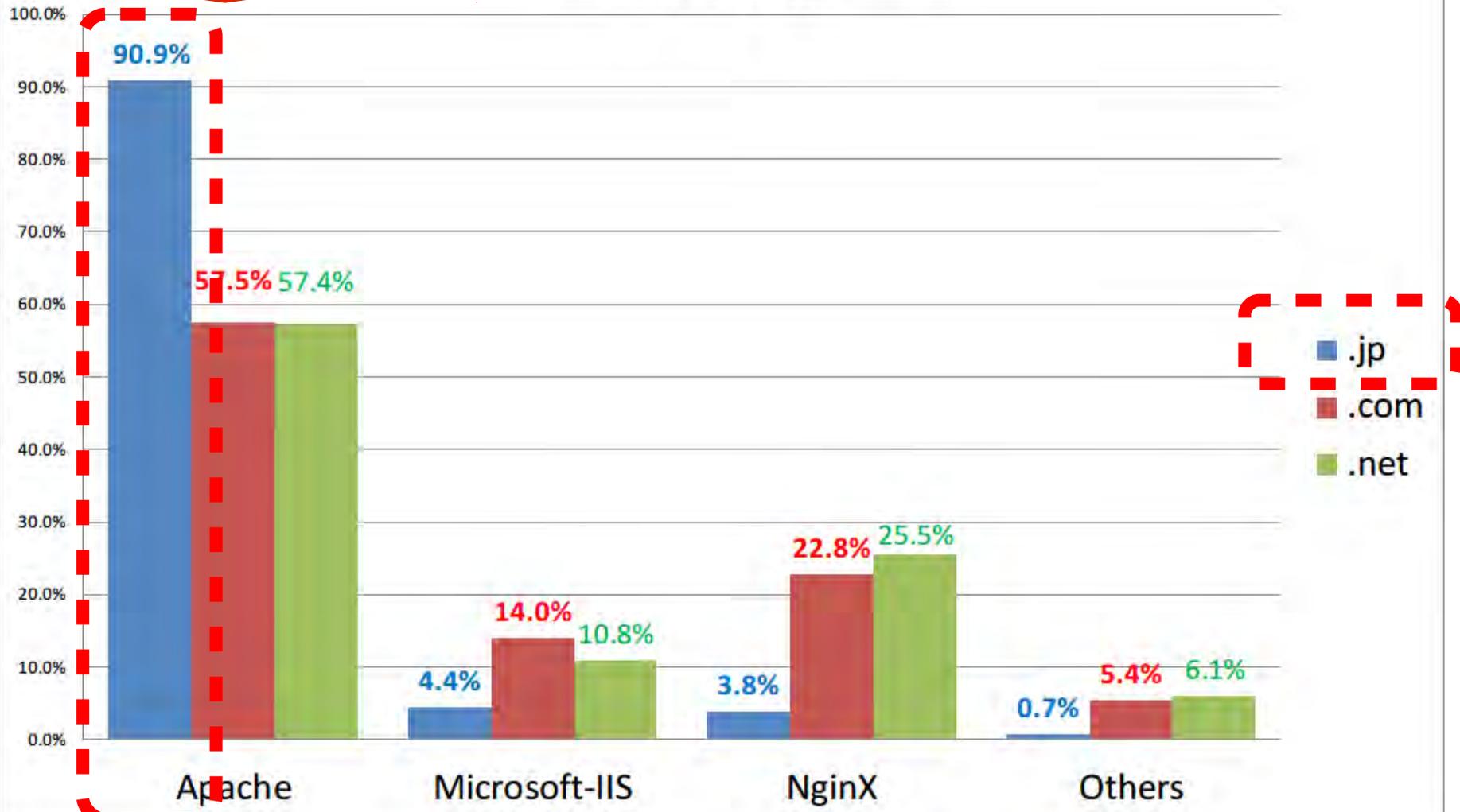


# 利用されるOSSの推移 (Webサーバの例) - .jpドメインは？

World Wide Web Technology Surveys: <http://w3techs.com/>

**.jp = apache大好き！**

ドメイン毎のWebサーバ利用  
(.jp, .com, .net)

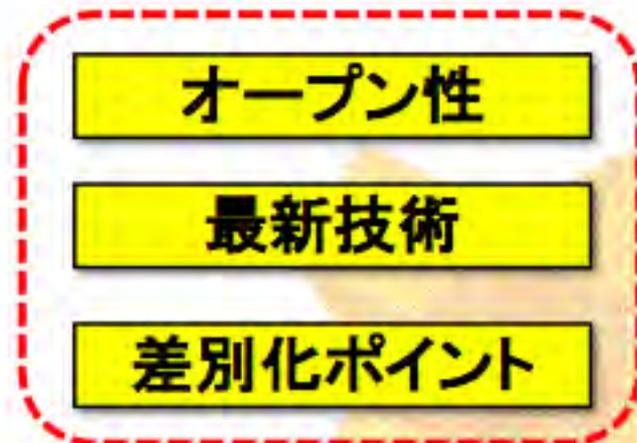


# OSSに対するユーザの意識の変化 (OBCI調査)

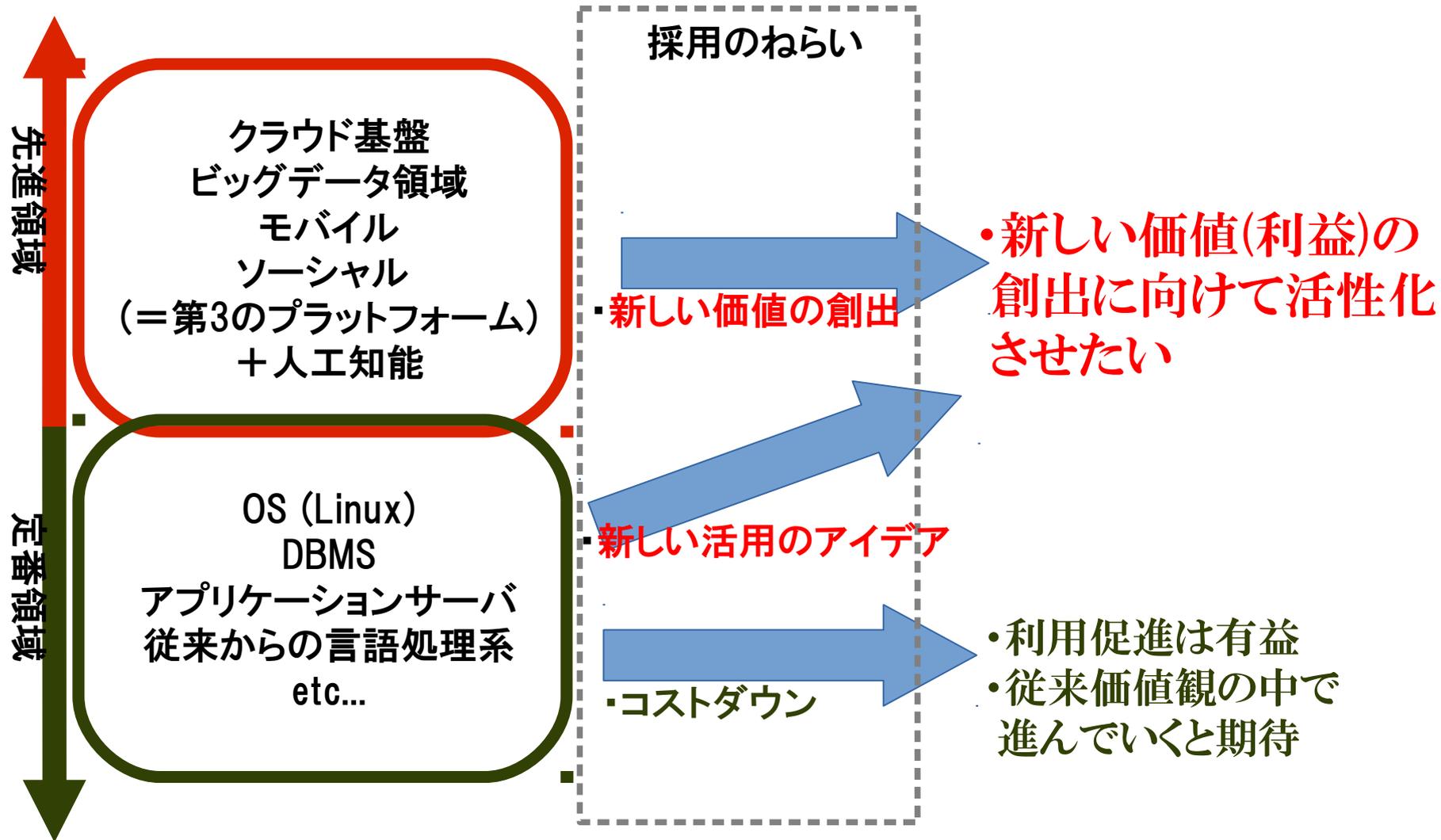
<http://www.obci.jp/2016event/2338/>

## ◆ユーザの考えるメリット

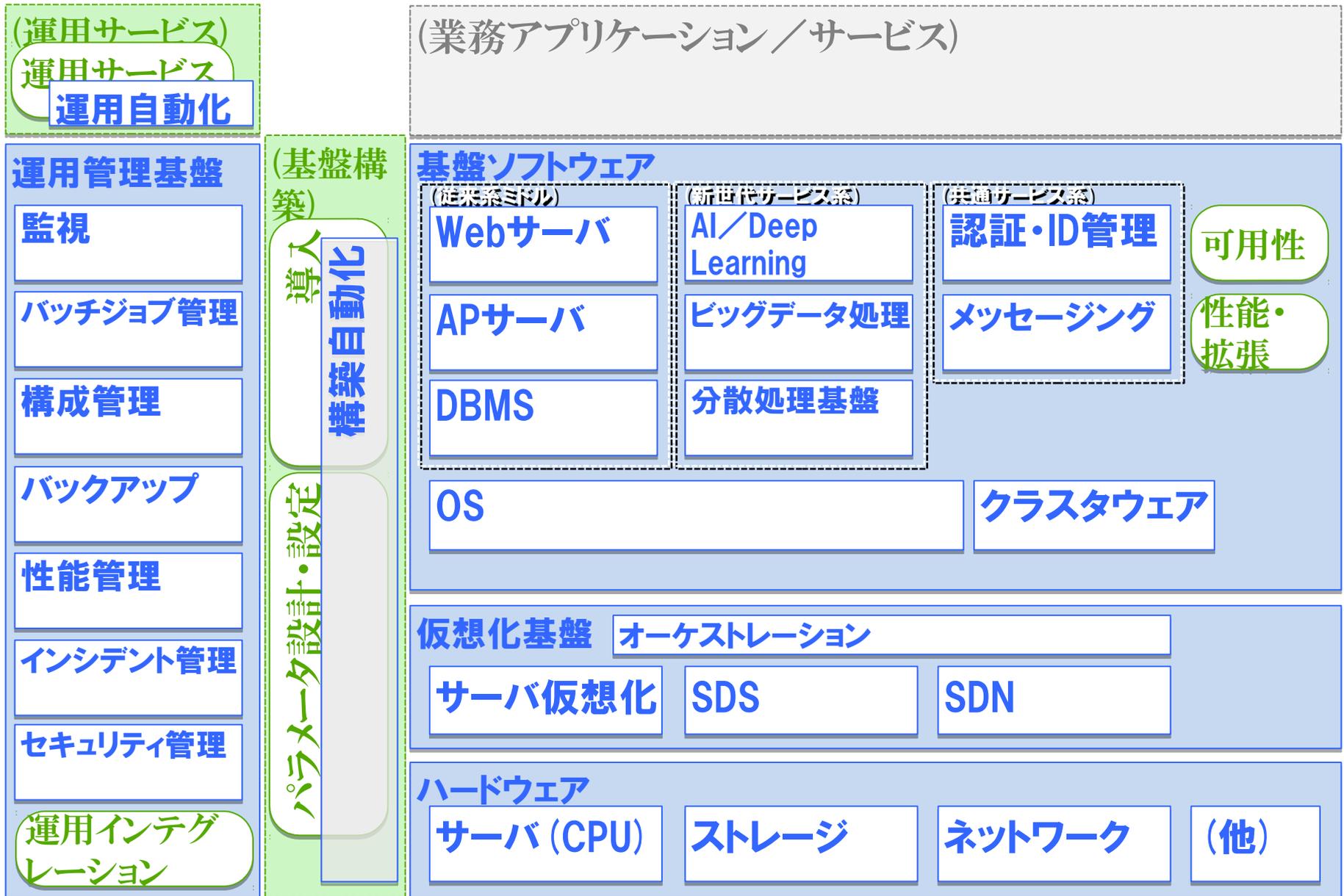
- **導入コストを削減**することができる
- **運用保守コストを削減**することができる
- **ベンダー依存を排除**できる
- ソフトウェアの選択肢が広がり、  
自社に最適なものを探すことができる
- 社内のエンジニアのスキルが向上する
- ソースコードを参照し、自らが修正や改変を行うことができる
- システムの開発スピードを向上させることができる
- 将来の開発計画が**オープン**になっている
- **最先端の技術**を利用することができる
- OSSに関連する技術情報が豊富にある
- セキュリティの脆弱性に対するコミュニティの  
対応が迅速に行われる
- 商用ソフトウェアよりも性能や信頼性が向上する
- パッチやバージョンアップが多くて安心できる
- 競合他社との**差別化**を図ることができる



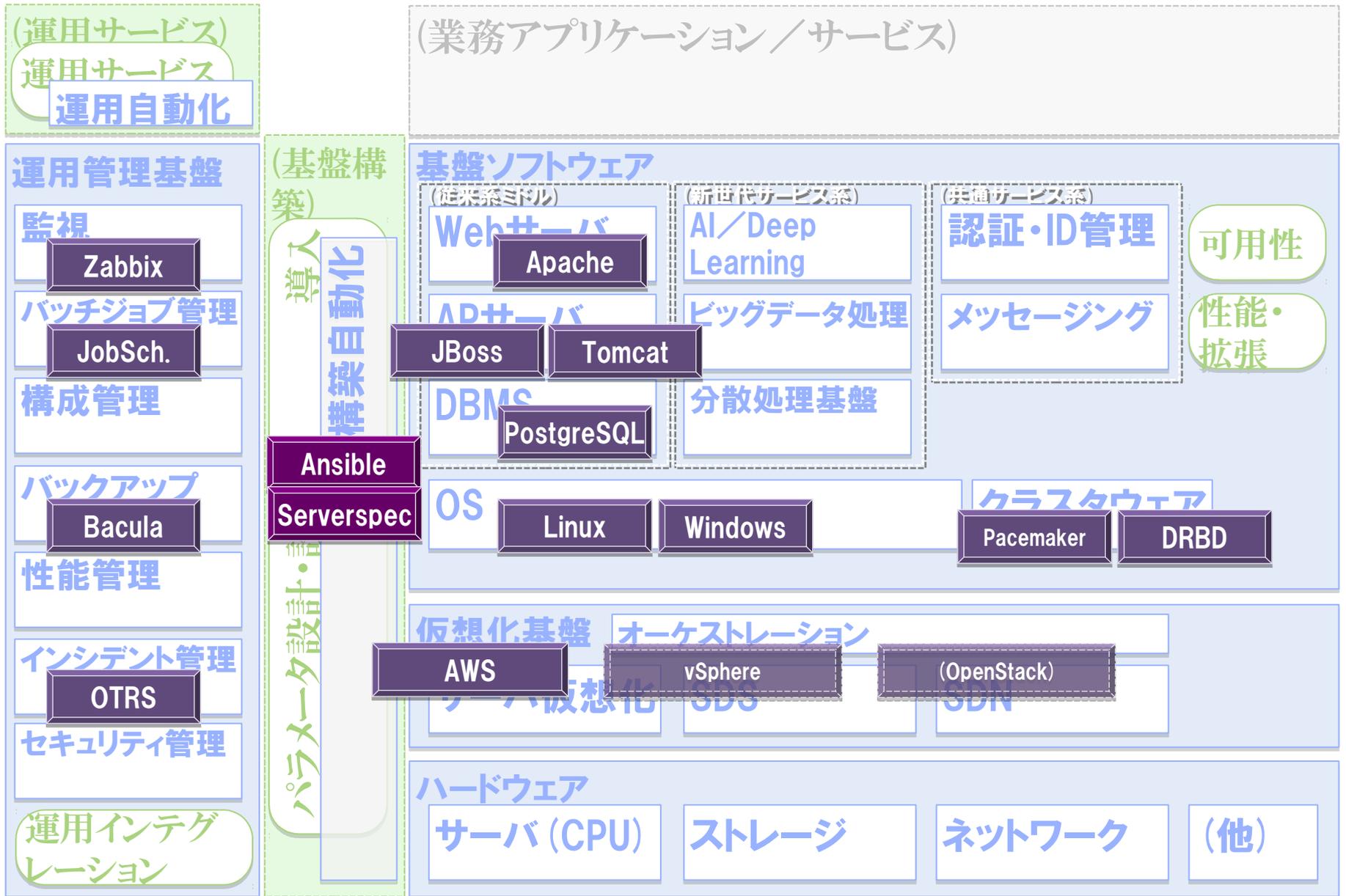
# これから向かう方向性



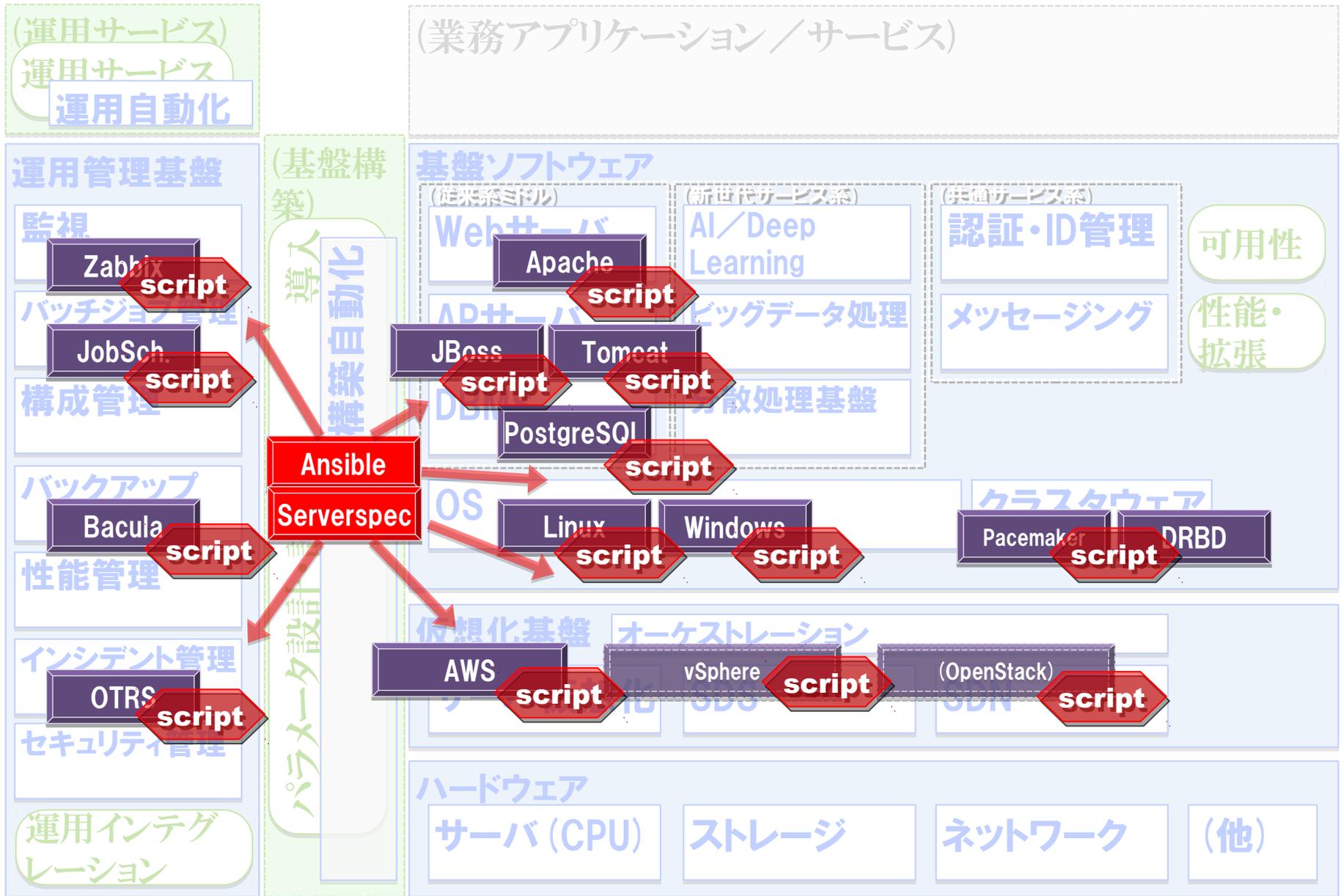
# IT基盤技術参照モデル (策定中)



# 推奨構成パターンの一例



# 自動化をエンジンとして、品質と生産性の向上を目指す





# 自己紹介 + 最初のひとこと

# 自己紹介

すぎもとたくま  
杉本琢磨

所属 (株) Aegif  
OSSコンソーシアム BA部会

ITアーキテクト・自社製品開発  
好きな言語はC#

注目OSS

Mattermost (Slackオルタナティブ)  
camunda (ワークフローエンジン)



# 自己紹介



大学卒業後、商社に入社。

3年間営業を経験したうち、2016年4月に  
株式会社 デジタル・ヒュージ・テクノロジーへ入社。  
現在は新米技術者としてPHP、PostgreSQL  
を勉強中。

OSSコンソーシアム データベース部会  
リーダーを担当。

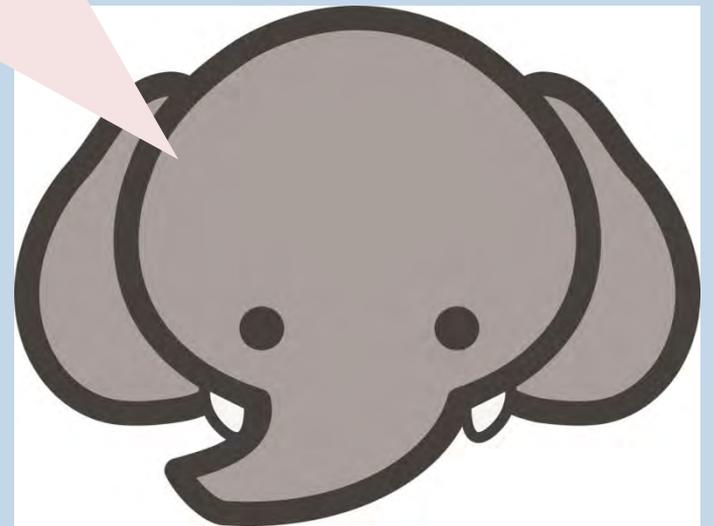


# おススメOSSは？

みんな大好き  
PostgreSQL！

・商用DBに遜色ない優等生！

※DHTは  
OSS-DB Silver / Gold アカデミック認定校です！





Microsoft Corporation  
Global Blackbelt Sales  
Japan OSS TSP  
Rio Fujita

- ・ Red Hatで11年、RHEL中心にやってきました
- ・ 去年6月にMSにJoin

## 【経歴】

- ✓入社当時は、金融端末のソフトウェア開発に従事。
- ✓2000年頃から、Linux/OSSのビジネス開発を担当。
- ✓2012年から、オープンソース専門組織に所属。

## 【現在の業務】

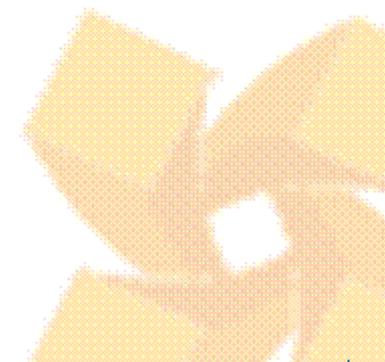
- ✓OSSを活用したビジネス構築のための支援
  - 新しい技術/OSSの発掘・評価検証
  - ビジネス・ソリューションの立ち上げ支援
  - 現在特にフォーカスしている領域：
    - クラウド基盤(OpenStack)
    - ビッグデータ(Hadoop、Spark、NoSQL)
    - Enterprise(PostgreSQL、OpenCOBOL)



## 【社外活動】

- ✓OBCI(オープンソースビジネス推進協議会) 理事
- ✓OSSコンソーシアム 副会長 兼 クラウド部会リーダー
- ✓オープンソースライセンス研究所 理事
- ✓日本OSS推進フォーラム 副理事長 兼 ビッグデータ部会長 他

- 人工知能(特にDeepLearning)
- ビッグデータ(Spark)
- クラウド(OpenStack, Cloud Foundry)
- コンテナ
- ブロックチェーン
- 自動運転



# ディスカッション (1)

- **2017年 (~それ以降) の, 注目OSSは?  
また, 企業のIT部門におすすめのOSSは?**
- **その注目OSSが力を発揮するのは, どんな状況や使い方?**
- **他のOSSやサービスと組み合わせるなら?**
- **OSS採用を進めるのに必要なことや課題は?**

## ディスカッション (2)

- **企業ITのフルスタックOSS化を目指すため、エンジニア育成について思うこと。**
- **もっと若手に活躍してもらうために。**

# http://www.OSScons.jp/



・メルマガ会員募集中  
・ビジネス正会員も募集中

トップページ

OSSコンソーシアムと

部会活動

メールマガジン

お問い合わせ

オープンソース  
ソフトウェアを  
通じてビジネスに加速を



Cyber Physical  
Embedded 部会



オープンCOBOLソ  
リューション部会



クラウド部会



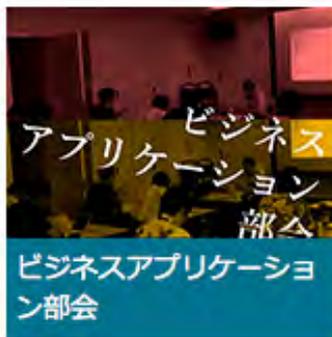
CMSビジネス部会



教育ICT部会



データベース部会



ビジネスアPLICエーション  
部会



東海支部



Asakusa Framework部  
会



.NET 開発基盤部会

## Pick Up 情報

【7/1】第八回総会を開催します。オープンソース・コンテスト2016

結果発表!

トップページ

OSS 之助(おすのすけ)をよろしくお願ひします



会員リスト



無料セミナー

講師派遣

# http://www.obci.jp/



・メルマガ会員募集中  
・一般法人会員も募集中

OBCIについて  
About us

導入事例  
CaseStudy

運営情報  
Activity

イベント情報  
EventInfo

入会案内  
Admission

## オープンソースビジネス推進協議会

Opensource Business Creation Initiative

OBCIは  
オープンソースの力で  
ユーザー企業のビジネスに  
新たな価値をご提供します。

この度の熊本県で発生した震災により、被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご挨拶申し上げます。皆様の安全と災害の鎮静化、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

### Topics

» [\[イベント\]5月28日\(土\)オープンソースカンファレンス2016 Nagoyaに出展いたします!](#) (2016/04/21) **new!** OBCIは、2016年5月28日(土) 名古屋中小企業振興会館 吹上ホールにて開催されるOSC2016 Nagoyaに今年も出展いたします。セミナーでは、OSSコンソーシアムと合同で、セミナー&パネルディスカッションを行います。詳細、お申し込みは[こちら](#)から!

» [\[イベント\]2月9日\(火\) OBCIプレミアムセミナーを開催いたしました!](#) (2016/02/10)

### 更新情報

- ▶ [5月28日\(土\) オープンソースカンファレンス2016 Nagoyaへ出展いたします!](#)
- ▶ [2月26日\(金\),27日\(土\) オープンソースカンファレンス2016 Tokyo/Springへ出展しました](#)



O B C I

オープンソースビジネス推進協議会



OSS

Consortium